

休校時の生徒の学習保障に向けた本校の取り組み

■取り組みの流れ

2020年5月11日 筑波大学附属高等学校

	できごと	オンライン授業システムづくり	インターネット環境・機器の整備	教育系アプリケーションの整備
2014	Super Global Highschool 幹事校 (~2018) SGH 予算を活用し、ICT環境の整備が本格的にスタート		Chromebook 導入 ☞ 主として総合的な探究の時間「SGH スタディ」で活用	G Suite for Education 導入 ☞ メールアドレスを生徒、教員に配布 ☞ Google Classroom を一部の教員が活用開始
2020	3/2 ☞ 3/19 までの休校が決定 学年末考査、各種行事の中止		☞ 生徒全員が家庭にてメールを見られるかどうかの調査	☞ Zoom による教員会議の試行 ☞ YouTube による授業動画配信の試行(物理、数学)
3/30			LTE 付端末を含む 41 台を無償貸与	
3/31			☞ Google for Education 遠隔学習支援プログラムの端末貸出申込	
4/2	休校期間の教育活動のしくみ作りを行うために、教員有志によるプロジェクトチーム(PT)“Study@Home”を発足。教務部長、教科の代表、養護教諭も加わり、オンライン授業システム作り、環境整備、情報収集を行う		☞ Google Forms によるインターネット環境調査を全生徒に実施	
4/3			☞ Google Forms による機器レンタルに関するアンケートを全生徒に実施	
4/8	☞ 5/6 までの休校が決定 Project Team “Study@Home” 発足 「新型コロナウイルス感染症による学校休業に対する本校の基本方針」策定			全 HR が Classroom 開設 ☞ 教員会議に Zoom での参加
4/9	☞ 「オンラインでの教育活動の開始について」ホームページに掲載 & 生徒に配信	基本方針「生徒の教育を受ける権利を保障するために、すべての生徒がひとしく、質の高い学習・教育活動を行うことができるよう、最大限の努力をする」を策定	約1割の生徒が機器またはインターネット環境に支援する必要があることが判明	全科目が Classroom 開設
4/10			☞ 機器レンタルに関するアンケート未回答生徒への電話による追跡調査(49名)	課題配信は原則Classroomを通じて行うとした
4/11	オンラインによる授業の開始 生徒の環境整備が完了するまでの間はライブ配信、動画配信は限定的な実施にとどめる ライブ授業を実施する際は、当面通常の時間割にしたがう	☞ ほけんだより第1号発行(4/9) 全科目担当者の授業の集約(課題の内容・配信日・親切等)	☞ 機器貸し出し台数決定 ・Chromebook42台 ・ポケットWi-Fi55台	☞ Zoom、Google Meet による授業・HR の試行
4/13		Google Forms を活用し、生徒の生活実態および家庭学習の状況についての調査を実施 生活面の乱れやオンラインによる課題配信の問題点等が明らかに	Chromebook 端末貸出完了	Zoom 教育プラン(有償)契約 セキュリティ面を考慮 教員 41 名分のアカウント取得
4/14			ヤマト運輸「パソコン宅急便」「コンパクト便」を利用	Google Classroom 講習会 教員対象の講習会を開催 教員全体の8割強が参加 全教員がClassroom使用を開始
4/16		生徒の生活及び学習状況調査	☞ Google for Education 遠隔学習支援プログラムの端末到着	☞ Zoom 活用上の本校のセキュリティ対策を保護者へ連絡 ☞ Zoom 登録機能の活用を開始(朝体操)
4/17		オンライン授業本格実施体制検討	ポケット Wi-Fi 端末貸出完了	有償版限定の登録機能活用によりセキュリティを強化 入退室時間が記録されることにより出欠管理も容易に
4/18		ライブ配信・動画配信・テキストベース配信をバランスよく組み合わせた新たなオンライン授業のしくみを作成	「縛りなしWiFi」社と契約 1日2GB までの通常プラン	☞ 教員対象に Zoom を活用した物理の授業を公開
4/20	☞ 教員会議:オンライン授業における課題、ルールを共有		☞ オンライン授業、機器貸し出しについての問い合わせサイトを開設	Zoom 操作方法講習会
4/21	☞ 「オンラインでの教育活動をすすめるにあたってのお願い」とご連絡」ホームページに掲載	オンライン授業意向調査	Google Site を活用。生徒・保護者からの問い合わせ窓口を一本化する	教員対象の講習会を開催 教員全体の8割強が参加 登録機能、ブレイクアウトルーム・投票機能の活用方法を共有
4/22	全生徒対象「朝体操」開始 Zoomを活用し平日毎朝実施 生徒の生活習慣確立や運動不足解消を期す	全教員対象に実施方法の希望を調査、それに基づき実施案作成		Zoom の使い方ガイド 生徒、教員対象にそれぞれガイドを作成・配信
4/23				
4/24	☞ 5/30 までの休校延長が決定			
4/25		オンライン授業(5/11~)実施案確定		
4/27	「オンライン授業」実施案承認	オンライン時間割作成のための調査	テレワークの保護者と機器を共有し、自由に機器を使用できない生徒に対して、追加の貸し出しを実施	
4/28	「オンライン授業」を本校の正式な教育活動に位置づける	☞ 生徒の生活習慣確立を期して「ほけんだより」第2号発行	☞ 機器の不良、追加の機器貸し出し希望への対応	
5/1	☞ 『「オンライン授業」の実施について』ホームページに掲載 & 生徒に配信	オンライン時間割確定		
5/7		☞ オンライン時間割を生徒に連絡		
5/8				
5/11	オンライン時間割による授業開始			

